

ぶどう簡易雨よけ資材の導入

農場の概要

- ・地域 上尾市
- ・対象作物 ぶどう

導入した資材等

- ・簡易雨よけ資材 (果樹棚に金属製トンネルメッシュを設置し、透明農ポリで被覆)

導入の目的・ねらい

上尾市ぶどう組合では人気品種の「シャインマスカット」へ品種更新が進んでいる。「シャインマスカット」は降雨により拡散する黒とう病に弱い特性を持っており、その予防対策として低コストで設置可能な「簡易雨よけ資材」を導入した。

活動概要

- 1 簡易雨よけ資材の導入
設置手順や設置の際の問題点を確認した。設置後は被覆資材のめくれやトンネルメッシュのずれを確認し、ぶどう枝葉や新梢の管理方法について指導した。
- 2 簡易雨よけ資材の効果
約10日おきに黒とう病の発生状況を確認し、生産者に防除指導等を行った。



結果概要

1 簡易雨よけ資材の導入

最低2人で実施すれば設置できることが実証できた。

20mの一文字主枝を3人がかりで作業し、約1時間半で設置することができた。設置後は強風時の対策や梅雨明け後の高温時に被覆資材を外すなど指導して、収穫まで大きな問題なく資材を活用できた。

2 簡易雨よけ資材の効果

被覆部では、黒とう病の被害果は出なかったが、被覆から外れている部分のつるや葉には被害が見られていたので、生産者には、被害部を除去し園外に処分するよう指導した。

生産者コメント

1 農薬の散布量が少なくなった。

2 被覆部では病気の発生もなく、梅雨時期でも房が濡れずに作業できて助かった。

問合せ先

さいたま農林振興センター

電話 048-822-1007

